



平成 26 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社 ストライダーズ
代表者名 代表取締役社長 早川 良一
(J A S D A Q ・ コード 9 8 1 6)
問合せ先 役職・氏名
取締役執行役員 兼 C F O 前田 嘉也
電 話 0 3 - 5 7 7 7 - 1 8 9 1

Asia Capital PLC との業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 8 月 7 日開催の取締役会において、以下のとおり、スリランカ民主社会主義共和国(以下「スリランカ」という。)の投資銀行グループである Asia Capital PLC (住所:#21-01, World Trade Center, Echelon Square, Colombo 1, Sri Lanka、グループ CEO Stefan Abeysinhe、以下「アジアキャピタル社」という。)との間で、業務提携(以下「本業務提携」という。)を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 業務提携の理由

当社グループは、平成 24 年 12 月にホテル関連事業を開始いたしました。その後、千葉県成田市および岡山県倉敷市にそれぞれホテルを取得し、ホテル関連事業の拡大を図っております。また、連結子会社の M&A グローバル・パートナーズ株式会社は、企業再生やクロスボーダー M&A に関するコンサルティングなどを手掛けております。

一方、アジアキャピタル社は、スリランカ・コロンボ証券市場に上場し、投資銀行業務を中心とするコングロマリットを形成しております。金融部門では、証券業務、ファイナンス業務、コンサルティング業務を行っているほか、傘下にホテル事業を有し、高級リゾートホテルの建設・運営を行っております。これまで既に世界遺産となっているスリランカ南部のゴール市内のホテルなど、リゾート地を中心に同国で 5 カ所のホテルを所有し、運営しております。

スリランカは、平成 21 年の内戦終結後、経済立て直しのため、外資を積極的に導入し「インド洋のビジネスセンター」を目指し急速な経済発展を続けておりますが、その一環として、平成 22 年からシンガポールを手本としたカジノ産業の法制化を進めており、現在も外資を中心にコロンボ市内でカジノ建設の計画がいくつか存在しております。

当社といたしましては、現在日本でもカジノ導入を巡る議論が進んでいる中、スリランカは、いわゆる IR (Integrated Resort、統合型リゾート施設) の導入に関して先行しており、モデルケースとなり得ることから、アジアキャピタル社と本業務提携を行い、共同で調査・研究を進め、将来的な日本での導入に際しての事前シュミレーションを行っておくことにより、参入検討企業へのビジネスモデル策定などのコンサルティング業務を共同で開始することといたしました。また、日本におけるホテルの運営や海外からの観光客の誘致、カジノ関連のホテル運営や新たに創出される周辺ビジネスの開発等につきましても、両社におけるノウハウの相互提供や、共同事業の検討等、幅広い分野において提携関係を深めてまいります。

2. 業務提携の内容

- (1) アジアキャピタル社は、スリランカでのカジノ関連産業に関する資料を当社に提供するとともに、当社が顧客にカジノ関連のコンサルティング活動を行うことを支援する。
- (2) 当社は、カジノ関連産業及びアジアキャピタル社がスリランカで推進する事業に対する投資について関心のある企業をアジアキャピタル社に紹介し、スリランカの現地視察などについて、アレンジを行う。

3. 業務提携の相手先の概要

| | | | |
|---------------------------------|---|--|----------------|
| (1) 名 称 | Asia Capital PLC | | |
| (2) 所 在 地 | #21-01, World Trade Center, Echelon Square, Colombo 1, Sri Lanka | | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | グループ CEO Stefan Abeysinhe | | |
| (4) 事 業 内 容 | 証券・金融事業、ホテル事業、旅行業等 | | |
| (5) 資 本 金 | 1,115 百万 Rs (スリランカ・ルピー) | | |
| (6) 設 立 年 月 日 | 平成 3 年 10 月 29 日 | | |
| (7) 大株主及び持株比率 | Mr.Vijayeswaran S.Vijayaratnam 87.31% Fast Gain International Limited 5.02 % (平成 26 年 3 月 31 日現在) | | |
| (8) 上場会社と当該会社との間の関係 | 資 本 関 係 | 当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。 | |
| | 取 引 関 係 | 当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。 | |
| | 人 的 関 係 | 当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。 | |
| | 関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況 | 当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。 | |
| (9) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態 | | | |
| 決算期 | 平成 23 年 3 月期 | 平成 24 年 3 月期 | 平成 25 年 3 月期 |
| 連 結 純 資 産 | 1,777,427 千 Rs | 1,076,840 千 Rs | 915,687 千 Rs |
| 連 結 総 資 産 | 8,635,867 千 Rs | 4,939,357 千 Rs | 5,574,927 千 Rs |
| 1 株 当 た り 連 結 純 資 産 | 10.7Rs | 9.4Rs | 7.1Rs |
| 連 結 売 上 高 | 2,122,917 千 Rs | 1,996,276 千 Rs | 854,889 千 Rs |
| 連 結 営 業 利 益 | 1,302,347 千 Rs | 631,837 千 Rs | △660,608 千 Rs |
| 連 結 経 常 利 益 | 1,331,927 千 Rs | 843,459 千 Rs | △747,918 千 Rs |
| 連 結 当 期 純 利 益 | 1,151,015 千 Rs | 697,232 千 Rs | △727,656 千 Rs |
| 1 株 当 た り 連 結 当 期 純 利 益 | 9.0Rs | 7.8Rs | △6.6Rs |
| 1 株 当 た り 配 当 金 | -Rs | 7.0Rs | -Rs |

(注) 1Rs (スリランカ・ルピー) = 0.78 円 (平成 26 年 8 月 6 日 現在)

4. 日 程

| | |
|-------------|-----------|
| (1) 取締役会決議日 | 平成26年8月7日 |
| (2) 契約締結日 | 平成26年8月7日 |

5. 今後の見通し

本件による今期の連結業績に与える影響は、軽微であると見込んでおりますが、今後、本業務提携の具体的な進捗に応じて業績に重大な影響を与えることが判明した場合には、速やかに公表いたします。

以 上